

信越 清津川・釜川左俣

木下

【日時】2008年8月2日（土）～3日（日）

【メンバー】L栗原 佐藤(耕) 大田原 木下

釜川といえば三ッ釜の右俣、ヤド沢が人気だが、今回はトマでは未トレースの左俣を計画してみた（マイナーという言う声がかかりそう？）出合から始まる4つのゴルジュの突破は手ごたえがあり、泳ぎにシャワークライムと盛夏の沢を満喫！霧ノ塔から小松原湿へ静かな山稜を巡り、変化に富んだ山行でした。ビジュアル系の右俣と比べ、玄人好みの左俣は1ランク上のグレードであろう。

8/2 晴

林道ゲートから左折、広場に車をデポ。草深い踏跡を辿ると10分ほどで取水口に出る。入渓準備しているパーティに声をかけると「右俣」の予定とのこと、他に先行が2パーティいるらしい、さすが「有名沢」。ゴーロをししばらく行くと20m瀨、右岸を巻いて大岩を乗越してしていくと、二俣。右俣に先行パーティが見える。左俣に入ると、すぐに中ノ沢を分ける、ここからゴルジュが始まる。

第1ゴルジュ、最初の釜を泳ぐと5m滝。右から泳いで凹角を登るが、土が乗っていて結構悪い、空身で登る。次の4m滝、栗原さんが右から取り付くが上が被っ



て悪い。

後続していた大田原さんが微妙な水中スタンスを拾い、落ち口に抜けた。周囲は結構立っているので高巻はかなり大変と思われる。少し開けて大きな釜の4m滝、泳いで取り付くが落口悪く、小さく高巻いた耕至さんのお助けで這い上がる。

第2のゴルジュは釜川らしい滑滝で始まる。次は優美な幅広8m滑滝、左側の

細かいスタンスを拾って木下リード、快適。続いて豪快な2段10m滝、中段のっぺりした

岩はショルダーで上がり灌木帯に入る。この工作中に大田原さんは竿を出し、型のいいイワナを釣り上げた。

しばし沢は明るく開け、釣りタイムを交えのんびり行く。兩岸から赤土のザレが入り、



第3ゴルジュが始まる。初めの4m滝は右から小さく巻き、次の3m滝を越していくと深い釜を持った4m滝。一見すると登れそうになく、周囲を見回して高巻きルートを探す。とその時、耕至さんが水中眼鏡を装着。「トライ!!」釜を泳ぎ左岸に上陸ポイントを発見。選手交代で大田原さん、先ほどのポイントから左岸に上がり、へつりで落口に抜けた。後続してみ

れば結構快適なルート、素晴らしいルートファインディング。

次の8m滝は難しい、余勢を駆って大田原さんリードで水流中央を攻めるが、落口にスタンスがない様子。それを見て栗原さん、右岸に残置ピンを見つけトライ。被り気味の岩にショルダーで取り付き、ハーケンを打ち足して細いバンドを微妙にトラバースして抜けた。その頃大田原さんもルートを見出し滝頭に立った。凶らずしも2本のルートが出来た。私は栗原ルートをフォローしたが、IV+~Vと感じた。続く4m滝の深い釜の縁/落口を慎重に渡り、被り気味の左岸を栗原リードで登り灌木帯に入る。(栗原さんを「カブリの女王」と命名?)



第4ゴルジュは2段12m滝が始まるがここは快適にフリーで登れる。明るいゴルジュの中、釜を泳いでいくと4m滝の上に赤い橋が・・・ン～、見ないようにする。



ゴルジュを抜けると、うそのように穏やかなゴーロが続き、平凡すぎて飽きる頃二俣に着く。「さて今日の幕場を」と探しながらさらに行くが、ゴーロの割には良いところがない。右岸に摂理状岩壁が見えてきたところでやっと左岸に平坦地を発見、今日はここまで。整地をすれば素晴らしい幕場に変身! 焚火に

火がつき、冷たいビールで乾杯。イワナがこんがり焼ける焚火を囲んでの至福のひととき。今夜は花火も楽しんで就寝。

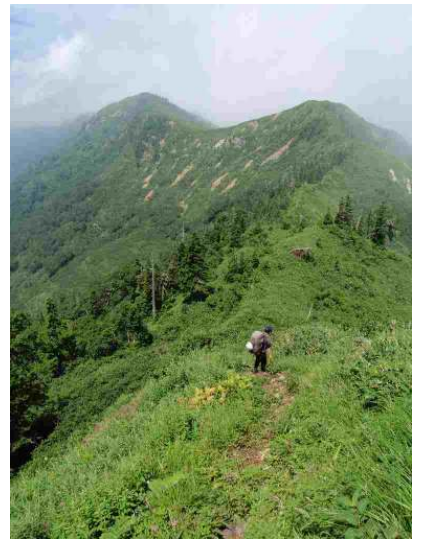
8/3 晴



今日も長丁場なので早めに出発。すぐに2段15m滝、釜の左からショルダーで取り付き草付とのコンタクトラインを登るが結構いやらしい。いくつかの滝を快適に越していくと白く明るい釜のゴルジュ。初めの5m滝はやはり登れそうに見えなかったが、左クラックに取り付いてみるとすんなりで行ける。フリクションで小滝を越していく。この辺りより両岸が開け明るく穏やかな源流となる。標高1600m付近だろうか、笹とシラビソに囲まれた中を階段状に流れが落ちていく、和風庭園のような風景の中をひたひたと詰めていく。1850m付近で水が枯れ、シラビソの森からネマガリダケの中を抜けていくとヤブこぎ2分で稜線に出る、

霧ノ塔までは一投足あった。

ここからは真夏の縦走、霧ノ塔から急降下、降り返れば上昇気流に霧が吹き上がっては消えていく、「霧ノ塔」とはなるほどの命名だ。日蔭山まで登りは暑さでぐったり、熱中症にならぬようペース配分する。森の中に入れば暑さもしのげる、小さい沢を渡って緩くアップダウンすると小松原湿原に出た。いくつかの湿原が森の中に点在する、広々



とした空間、夏雲をうつす水面、静寂の中の鳥の声、ザックを降ろしてしばし休憩。

ブナ林を緩く下りていくとあっさりと林道に出た。ここから1時間強の林道歩きで車デポに戻り、充実した山行を終了した。



【行程】 8/2 林道ゲート (7:45) - 取水口 (7:55) - 二俣 (8:35) - 第2ゴルジュ出口 (11:20) - 第3ゴルジュ出口 (14:50) - 林道 (15:20) - 奥の二俣 (16:05) - C1 (16:30)
8/3 C1 (6:00) - 霧ノ塔 (10:50-11:10) - 日蔭山 (11:50) - 小松原湿原小屋 (12:30) - 林道 (13:55) - ゲート (15:15)

【地図】 赤沢 苗場山 写真：佐藤

